

2011.06.9

ご支援をいただいたみなさま

お父さんたちのネットワーク世話人
石垣政裕

支援物資のご報告No.6

ボッシュエンジニアリング株式会社より電動工具が届きました。おおっすごい！6月7日(木)。先週までそろえた工具、それに新たにノートPCを荷台に積み込みこみました。

6月だというのにまだ代掻きをやっているところもある田園地帯を2台のワゴン車に譲り、鹿島台から東松島市へと向かいました。やはり大崎地方は米の産地なのだ。この日は千葉、照井、石垣に加え、連坊小おやじの会OBの中野さんが参加。中野さんは2003年にお父さんたちのネットワークが開催した「遊びのバザール」で、宮城スタジアムの「オーロラビジョン」を操り、○×ゲームを成功させた伝説のオヤジなのです(<http://kreis.sakura.ne.jp/tochannel/hp/poster1107.html>)。

支援拠点(と私どもが勝手に名づけている)鹿島台の照井さんの宮脇書店では、いつもコーヒーとソフトクリームをごちそうになります。だからといって言うのではありませんが、本屋さんのある町はステキです。仙台市内でも書店がどんどん少なくなっていますが、子どもも大人も空調の効いた図書館を飛び出して、いろんなところで本を読んで欲しいと思っています。

話しは横道にそれましたが、ワゴン車2台の方は巧に町道を走り抜け、これまでの人生では考えられないほど、一度も道を間違えないで目的地に到達することができました。

これから配達に赴く学校の多くが、校舎が津波の被害にあい、何も無い状態で他の学校などで授業を行っています。最初に訪れた鳴瀬第二中学校は、私たちも子どもの頃から海水浴に訪れていた野蒜海岸からほんの200mのところにあり、震災で校舎は使えなくなり、多くの備品も流出したそうです。野蒜海岸は明治11年に東北開発の要として近代的な貿易港建設されようとしたところですが、残念ながら完成を見ないうちに台風などによって事業は断念されました。ここには昔から自然との葛藤がありました。

野蒜海岸から少し行くと、かつておやじソフトボール選手権を行った松島自然の家。(<http://kreis.sakura.ne.jp/tochannel/hp/soft06/softgeneral.pdf>) ここは青少年の野外活動の拠



鳴瀬第二中学校で校長・教頭先生と中野さん

点となっていて、魅力的なプログラムがたくさん提供されていました。学校など教育機関だけでなく、最近では家族を対象にしたプログラムも人気でしたが、すっかり使えなくなっていました。

そこからさらに先に行くと風光明媚な奥松島へとつながっていきます。きれいな小さな海水浴場が点在していて、みなさんに本当に訪れて欲しいところだったのです。

鳴瀬第二学校は、いまは鳴瀬川沿いを内陸に入った第一中学校で授業を行っています。先日、留守のところをお伺いしたところ、校長先生から「大切に活用させていただきます。」と丁寧な礼状をいただきました。そのときお渡しした草払い機はもう活躍しているようで様子で玄関先にありました。うれしくなりました。



東松島市立浜市小学校で教頭先生と



東松島市立野蒜小学校でも教頭先生と

本当に丁寧にご説明いただきましたので、つい長居をしてしまったかもしれません。

たくさんの学校を回ろうとしたにしては少しかつでした。少し急いで車に戻り、つぎはすぐ近くの小野小学校で授業をしている浜市小学校へ。教頭先生にご対応いただきました。

続いて、同じ道沿いにある東松島市役所鳴瀬庁舎の3階で授業をしている野蒜小学校へ行きました。ちょうど下校時間らしく階段のところで子どもたちが迎えを待っています。職員室は議会場。固定の椅子では仕事もままならないでしょう。どの学校も教職員の方々は本当に厳しい仕事環境の中で、子どもたちの教育に携わっている。そのことにこころ打たれます。私たちの支援はほんの一時的なものにすぎません。

千葉さんのところには東松島市の教育長から携帯電話へ以下のような主旨のお礼の電話があったそうです。

「いま野蒜小学校へ来ています。先ほど私と3人で支援品を届けた旨を野蒜小学校長から聞き支援品を見せていただいた。頑張ってくれていてとても助かります、本当にありがとうございます。」



東松島市立大曲小学校で教頭先生、用務員さんと

45号線石巻街道を北上し、矢本の町内へ。少しずつ復旧が進んでいるのでしょうか、道端のヘドロの土嚢の数も先週からずいぶん減っています。



東松島市立赤井南小学校教頭先生と

45号線沿いの大曲小学校へ工具類・電動工具・草払い機を、前回お邪魔した赤井南小学校には電動工具を届けたところで、流石にもう時間がなくなってきました。

大曲小学校の教頭先生・用務員さんからは「本格的な道具をそろえていただいて大変うれしい」というお言葉をいただきましたので、胸にしまって石巻へ向かいました。



石巻市立湊第二小学校教頭先生

この後、千葉さんには、開北小学校内に避難している石巻市立湊第二小学校へ扇風機などを、稲井幼稚園には自転車を届けていただきました。

また、稲井小学校にはプリンターを届けていただきました。

今回も私たちのお父さんたちのネットワークの「工具を届けよう」の支援に対し、たくさんの方からご支援いただいております。電動工具についてはボッシュエンジニアリング株式会社、工具全般については全国のオヤジのみなさんから、エンジン草払い機については日本バプテスト仙台基督教会からご支援いただきました。ここに被災地の方々の感謝の声を記し、宮城のオヤジたちから深く感謝申し上げます。